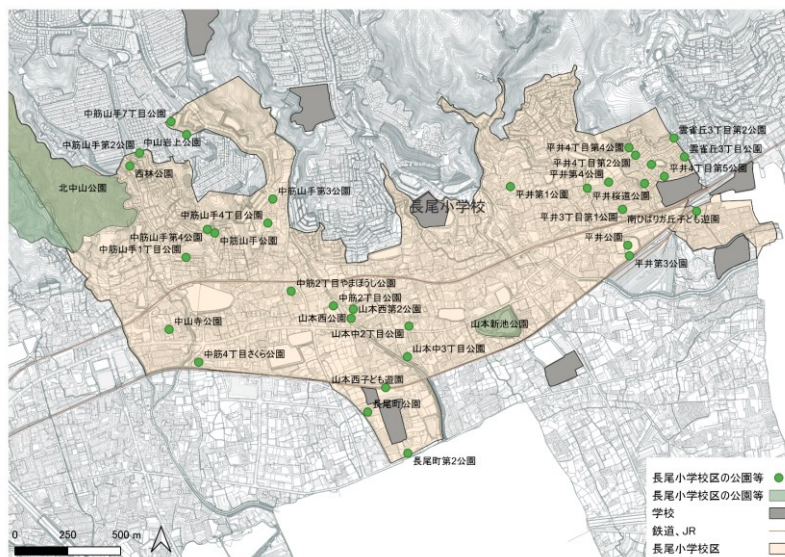


1

宝塚市のこれからの公園づくりについて

▼ 地域の公園の配置状況等



▼ 地域の公園の変化

○公園施設の老朽化



○樹木の大木化、樹冠の拡大等



▼ 地域の公園の施設状況

同じような遊具が設置されている

公園名	供用開始年	面積	鉄棒	砂場	スプリング遊具	動物置物遊具	ブランコ	すべり台	水飲み	水栓	ベンチ、スツール	藤棚
南ひばりガ丘子ども遊園	1970年	205㎡	●	●			●					
山本西子ども遊園	1986年	1,064㎡	●	●	●		●	●				
中筋山手公園	1983年	278㎡		●				●	●		●	
中山寺公園	1962年	270㎡	●				●				●	
平井公園	1975年	7,886㎡	●	●			●			●	●	●
西林公園	1974年	1,545㎡							●		●	●
中山岩上公園	1980年	237㎡										
平井第1公園	1980年	242㎡	●	●							●	
山本西公園	1982年	167㎡		●			●	●			●	
中筋山手第2公園	1986年	380㎡	●	●		●		●	●		●	●

▼ 様々なニーズに対応した公園

幼児を連れて行きたくなる公園



高齢者が安心して利用できる公園



緑や花が多く仕事の息抜きができる公園



西東京市HP引用

▼ 地域の方と一緒に公園の計画を作る

市内も広く、
地域ごとに町の状況、
公園の状況が異なります。



だから...



地域ごとの実情に応じて、
地域の方と一緒に公園の計画を作る



▼ 公園区とは

まちづくり協議会
(概ね小学校区ごとにある) = 公園区

みなさんの公園区は「長尾公園区」です。

長尾公園区は、長尾小学校、長尾南小学校、丸橋小学校、安倉北小学校の一部で構成されています。

▼ 公園区計画

「公園区計画」を作成し、
地域の公園づくりを行います。

公園区ごとに地域の実情にあった
方向性や具体的な取り組みを決める



2

公園区計画作成について

▼ 長尾公園区の公園区計画の作成方法

皆さんのご意見を集める
ワークショップを開催！

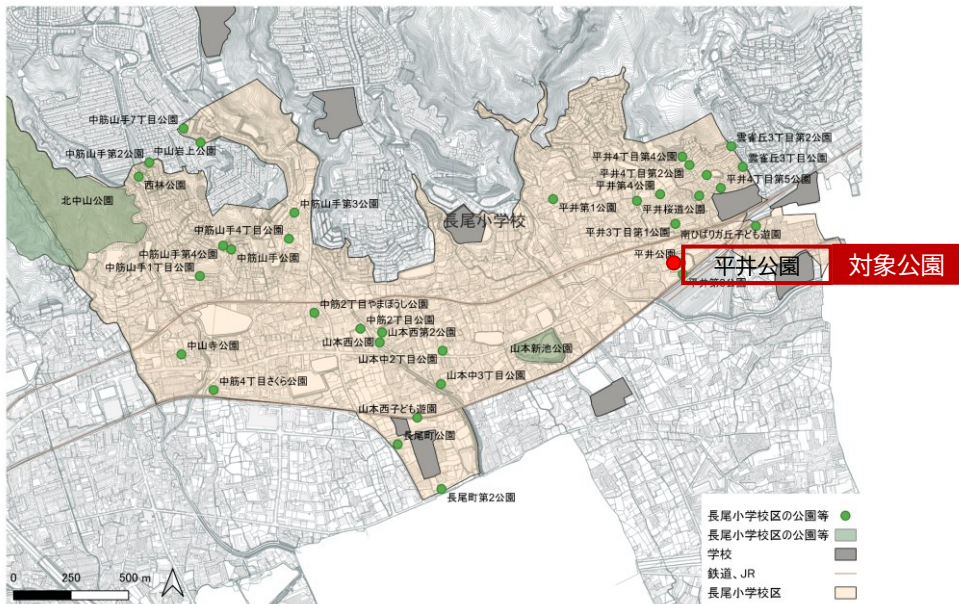
- 長尾公園区は広く公園も多い
- 地域の方はお住まいの小学校区外の公園は知らないし、利用することも少ない



- 小学校区で分けてワークショップを開催
- 比較的に利用されている公園を対象公園に設定



▼ 長尾小学校区の対象公園と周辺の公園



▼ 公園区計画の構成

1. 地域、平井公園をこれからどんな場所にしたいか(目指す姿)

どんな人が、どんな気持ちで使える公園？
地域にとってどんな存在であってほしい？

2. 平井公園の使い方・過ごし方

遊ぶ／休む／集まる／運動する／自然を感じる 等

3. 空間・設備の方向性

目指す姿や使い方・過ごし方を支えるためどんなものがあるといいか

4. 使い方のルールや運営の考え方

気持ちよく使い続けるための使い方のルール、イベントや地域活動、みんなの関わり方

▼ 公園区計画作成の進め方

公園区計画の構成	検討 タイミング	進め方、検討する内容
1. 地域、平井公園をこれからどんな場所にしたいか (目指す姿)	第1回 ワーク ショップ	<ul style="list-style-type: none"> ・アンケート結果から市が地域や平井公園の目指す姿案を作成。ワークショップで意見を確認 (ここで出た意見を反映し、第2回目に決定します)
2. 平井公園の使い方・ 過ごし方 3. 空間・設備の方向性		<ul style="list-style-type: none"> ・地域の方のニーズ、意見確認(アンケート実施) ・公園の整備や管理をどうすればもっと使いやすくなるか ・使いやすいするための課題、課題解決に向けてすること
4. 使い方のルールや 運営の考え方		第2回 ワーク ショップ (本日)

3

本日のプログラム

- 01 開会あいさつ
- 02 第1回振り返り、今回やることについて
- 03 地域、対象公園が目指す姿の共有
- 04 アイスブレイク「この公園で好きなところ」
- 05 意見交換「役割分担とできること」
- 06 意見交換「実現に向けたスケジュール」
- 07 意見交換「公園を気持ちよく使うルール」
- 08 意見まとめ発表
- 09 閉会あいさつ
- 10 終了